

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	Days大堀			
○保護者評価実施期間	令和6年3月15日 ～ 令和7年3月14日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	16	(回答者数)	16
○従業者評価実施期間	令和6年3月15日 ～ 令和7年3月14日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数)	7
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月25日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	近隣の放課後等デイサービス・児童発達支援・就労支援B型等の交流を定期的に行い、情利用者の進路等の情報交換を行い、保護への情報提供を行っていく。	他事業所と定期的（1回／2月）に合同研修会を行い情報交換及び共有を行い、必要に応じて保護者へ発信をしていく。	より一層地域の事業所との連携を図り、保護者等に発信をしていきたい。
2	保護者からの相談や要望をできる限りの範囲での24時間365日受け付けており、早急な対応にに応じている。	保護者からの連絡を電話やSNS等で対応して、早めのレスポンスを行うよう意識をしている。	現状を維持しながら、引き続き行っていきたい。
3	行事等で色々な経験や体験をする機会を設けて、家庭では気付かなかった行動や嗜好を見つけ出していく。	普段、気付かなかったり、見られなかった行動等を保護者に伝え、家庭でも試みるように促していく。	いろいろな体験や経験の場を設定して、充実を図っていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	児童クラブや学童等との交流ができていないため、今後の課題としたい。	地域の子どもが参加する行事や催し物の参加することでインクルーシブな社会参加を目指していく。	地域の情報等にアンテナを上げ、積極的にすあんかをしていく取り組みを行う。
2	活動場所が2階であるため、バリアフリーの改善が必要	物理的なバリアフリーでは限界があるため、人為的な配慮を行っている。	できる範囲での物理的な改善を行い、物理的に難しいところは人的な配慮を行っていく。
3	第三者による外部評価による業務改善が課題である。	今後、第三者による外部評価等を考えていきたい。	第三者による外部評価等の情報を集めていきたい。